

10月27日(日)

会場：あすと第一復興住宅
参加：無料

11時
～ご
ぐらい

どなた
でもご参加
頂けます

あすと長町 こども食堂 × おしるこカフェ 秋の食材夢の競演 はらこ飯VSきのこ汁



もちろんおしるいも。
下山さんが今回も
千葉で煮て登場！



【短信】10/5、長町駅前広場や長町遊楽庵びすたへりで行った「Ai 本祭」におこしいただいたみまさ、ありがとうございました。ひきつづき「アートインクルージョン 2019」は10月の一ヶ月間、長町 10 数カ所の商店などで開催中です。お買い物の際などにぜひお立ち寄りください。



私は趣味で長年文通をしていますが、「LINE」と対比できることで、コミュニケーションの違いを重ねてみることができます。今一人ひとりが求めている繋がりって、何でしょうね。

先月の「すんだ」と「芋煮」、美味しかったですね。大友さんが朝4時までかかって準備したという話には涙を禁じえませんでした。

さて、今月も宮城の食の探究はつづきます。亘理地域が誇るはらこ飯。これと競演するのは下山さんによる「下山家流きのこ汁」となります。どなたでも無料でご参加いただけます。ぜひお誘い合わせの上、おこしください！

年配の方でも「LINE」はよく使う時代ですが、この友人関係の儚さは若い世代特有だと思いません。電話番号も住所もわからないう友達と繋がり、ちょっととしたことで通信を拒否する「ブロック」という手段によって連絡が取れなくなります。昔はこんなこと、滅多になかったはず。小学校には連絡網があつて、それを見て家から電話する。大人になっても、私の母親世代は手書きの手帳に旧友の番号は大切に記録しています。

疎遠になつたきっかけは、ちょっととした「LINE」でのやり取りのすれ違い。送ったメッセージは「既読」が付かなくなり、これは「ブロック」されたと思いました。それから半年。試しに手紙を送つてみたのです。そうしたら、電話がかかってきて、何気ない話をするところまで回復。私は正直、奇跡とかラッキーだと思っています。

あまりものは
キレイですか



画：パルコキノシタ

はらこ飯VS きのこ汁



題字とくまもんのイラスト・まなみちゃん

この活動は、2012年1月から、いろいろな方が集い、出合える場所になればとの思いで、さまざまな人の輪により毎月一回、あすと長町工リアで開催しています。

【主催】あすと長町こども食堂・おしるこカフェ、あすと長町市営住宅ひまわり会、
【共催】宮城教育大学村上タカシ研究室
【助成】復興庁、心の復興事業
【協力】特定非営利活動法人ふうじょんく東北AGAIN
【お問い合わせ】門脇篤 080-4335-7035 info@kadowakari.com

ト研究所
特定非営利活動法人ふうじょんく東北AGAIN
一般社団法人アート・インクルージョン、一般社団法人まちとアート

2019年10月
第97号